

WOWOW

To Shareholders
& Investors

第25期 決算報告

2008年4月1日～2009年3月31日



連続ドラマW

パンドラ



©2008「アキレスと亀」製作委員会



カメラマン：神林愛

QUEST^{クエスト} 探求者たち



Top Message

デジタル化の転機をチャンスととらえ、
WOWOWブランドの向上に全力を挙げます

Topics

- WOWOW FILMS続々と公開!
- 新顧客管理システム^{ウイズム}稼働開始
- 本社オフィス移転 ■ 錦織圭選手 WOWOWテニス・イメージキャラクターに就任
- 第2回WOWOWシナリオ大賞受賞作決定
- WOWOWフェスティバル(仮)開催決定!

これからのテレビ



これからのテレビ



最近、テレビはどうですか？

もちろん嫌いじゃない。

むしろ好きだ。

けれど、いつからか

テレビを見てもドキドキしなくなった。

何となく見ている。

ついてるから見ている。

そんな人が増えているのかもしれない。

でも、テレビって、もっとすごいはず。
テレビの実力ってこんなものじゃないはず。

テレビでもっと笑えるように。

もっと泣けるように。

もっと驚けるように。

もっと感動できるように。

もっと興奮できるように。

WOWOW はもっといい番組をつくっていきます。

テレビの前に座ってじっくり見る充実感を、

見たい番組を待つドキドキ感を、

味わってください。

これからのテレビ

WOWOW

2008年度 決算報告 と 2009年度以降の 展望

2008年度決算の概要

加入状況

「上質」をさらに徹底し、3年連続純増を達成

2008年度、WOWOWはこれまで以上に上質なコンテンツの提供に総力を結集しました。特にオリジナル番組のさらなる

強化を図り、「ドラマW」では、従来の単発ドラマに加え、初の連続ドラマとなる「パンドラ」を放送、続いて「プリズナー」をお届けし、いずれもご好評をいただきました。

なお、「バンドラ」は4月の加入動機調査で第1位となったほか、国際ドラマフェスティバルの「東京ドラマアワード」で作品賞グランプリに輝くなど、専門家からも極めて高い評価を受けています。新たなジャンルとして拓いたドキュメンタリー番組では、初のヒューマンドキュメンタリーシリーズ「クエスト」探求者たち」を開始しました。

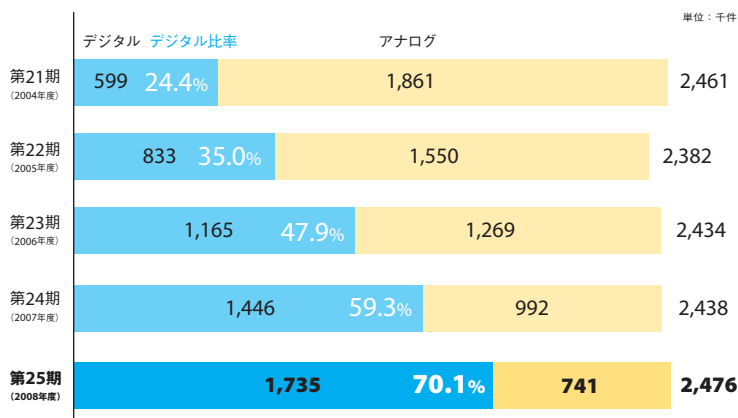
また、2008年度は「UEFA EURO 2008™ サッカー欧州選手権」をはじめ、テニスのグランドスラム4大会を初めて全て放送したほか、「サザンオールスターズ『真夏の感謝祭』30周年記念LIVE」や「独占生中継！第81回アカデミー賞授賞式」など、各種ビッグイベントが目白押しとなりました。

営業施策としては、加入料を廃止したほか、BSデコーダを新規で必要とされるお客様の加入受付を終了するなど、デジタル加入促進への環境整備に取り組み

ました。また、有力コンテンツと連動して「無料放送の日」を6回実施し、新規加入促進を後押ししました。

これらの結果、加入件数は前年度より3万8123件増の、累計正味加入件数247万5977件となり、3年連続の純増を達成しました。デジタル比率も前期比10.8ポイントアップの70.1%と順調に推移しています。

累計正味加入件数推移



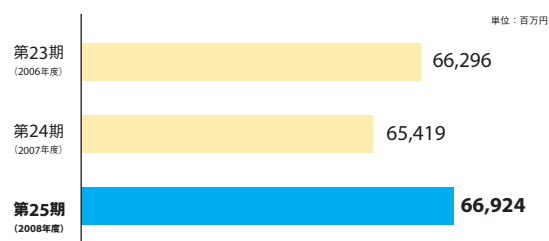
収支状況

視聴料収入の増加により増収 積極的な番組強化により減益

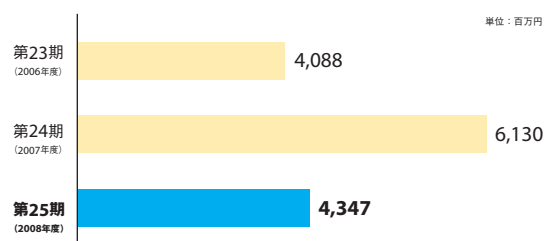
収支状況は、累計正味加入件数の増加およびデジタル加入件数の増加により有料放送収入が増加した結果、売上高は66.9億24百万円と、前期に比べ15億4百万円の増収となりました。一方、コンテンツ強化による番組費の大幅増加および広告宣伝費投下等により、営業利益は、40億18百万円と前期に比べ14億300百万円の減益となりました。営業外においては為替差益が前期に比べ減少したことなどから、経常利益は、43億47百万円と前期に比べ17億82百万円の減益となりました。当期純利益は、法人税等を計上したことにより、30億51百万円と前期に比べ3億86百万円の減益となりました。

なお、1株当りの期末配当については前期と同じ3000円といたしました。

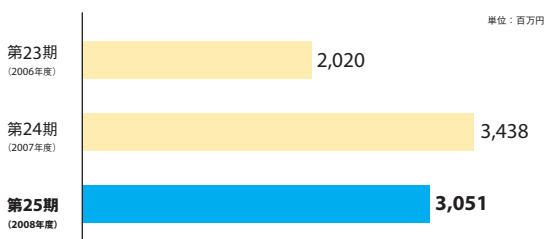
売上高 (連結)



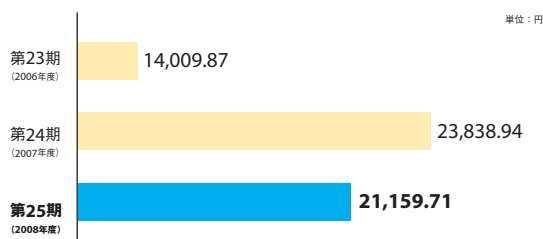
経常利益 (連結)



当期純利益 (連結)



一株当り当期純利益 (連結)



2009年度事業計画の概要

4年連続の加入者純増 経常利益は増益を目指す

2009年度は、2011年7月に迎える放送の完全デジタル化に向け、WOWOWとしての展開を具体化していく年であり、極めて大切な年となります。こうした認識のもと、全社一丸となつてNO.1プレミアム・ベイチャンネルとしてのブランドポジショニングをさらに向上させ、メディア企業としての成長、発展を目指します。

また、ハイビジョン複数チャンネルに備えるため、引き続き上質なコンテンツを自ら作り、調達し得る体制をより強固にし、地上波テレビ局や専門チャンネルとの差別化を図っていきます。加えて、BS放送に軸足を置きながら、選りすぐりの上質なコンテンツをあらゆる伝送路に提供し、WOWOWブランドの向上、収益の拡大に努めます。

なお、2009年度の重点取組み事項は6つ(左表参照)です。「オリジナルコンテンツの強化、主力番組の訴求」については、「空飛ぶタイヤ」を皮切りに4シリーズを展開する連続ドラマWをはじめ、引き続き番組の強化を図ります。「オリジナルイベントの展開」では、「WOWOWフェスティバル」(仮)を開催し、WOWOWの魅力をお客さんの方々に体感していただきます。そして、放送の完全デジタル化に向け、アナ

業績予想

累計正味加入件数

	デジタル	デジタル比率	アナログ	単位：千件
第25期 (2008年度)	1,735	70.1%	741	2,476
第26期 (2009年度)	1,997	80.3%	489	2,486

売上高(連結)

	単位：百万円
第25期 (2008年度)	66,924
第26期 (2009年度)	66,300

経常利益(連結)

	単位：百万円
第25期 (2008年度)	4,347
第26期 (2009年度)	4,700

当期純利益(連結)

	単位：百万円
第25期 (2008年度)	3,051
第26期 (2009年度)	2,700

※おことわり
本紙に記載されている情報の中には、「将来の見通しに関する記述」が含まれていることがありますが、経済情勢や市況環境の変化によって、当社の実際の事業内容や業績から大きく乖離してしまふ可能性があります。当社の業績や競争力、企業価値などをご検討される際には、こうした「将来の見通しに関する記述」に全面的に依拠することは避けていただきますようお願いいたします。

ログ加入者を対象に、デジタルへの移行をさらに積極的に推進します。
加入計画については、景気後退の影響を厳しく受け止め、累計正味加入件数は1万件増の248万6千件を目標とし、4年連続の純増を目指します。また、デジタル比率は、前期に比べ10ポイント高い80・3%を見込んでいます。
連結の収支計画については、景気の低迷が続く中、テレマーケティング業務を行う連結子会社のWOWOWコミュニケーションズのWOWOWグループ外からの受託が苦戦しそうなことから、売上高は前期をやや下回りそうなものの、経常利益は増益を予想しております。



連続ドラマW第3弾

「空飛ぶタイヤ」

“現代社会の闇”に挑んだ
ヒューマンサスペンス

出演：仲村トオル、田辺誠一 他

2009年度 6つの重点取組み事項

1 オリジナルコンテンツの強化、主力番組の訴求

連続ドラマWは4シリーズ、ドラマWはバラエティに富んだ“集中編成”を目指します。映画では、質・量ともにNo. 1を確保し、海外ドラマはヒット作をこれまで以上に早くお届けします。

2 オリジナルイベントの展開

映画・音楽・スポーツなど多彩なWOWOWの魅力を感じ出来るイベントとして、「WOWOWフェスティバル」(仮)を開催。放送の完全デジタル化に向け、新しいチャレンジを続けていきます。

3 BSデジタル放送 完全移行へ向けての取組み

アナログ加入者を対象に、ダイレクトメール、コールなどのダイレクトコミュニケーションを通じ、デジタルへの移行をお勧めします。同時に、アナログ停波までのシナリオ策定も進めます。

4 2011年以降の基盤づくり

ハイビジョン複数チャンネルにおける番組の具体的な展開について検討を開始します。併せてIPTV^{*}、VOD^{*}、モバイルなどの新サービスの開発に引き続き力を注ぎます。

5 マーケティング機能強化

2008年10月に立ち上げた顧客管理システムを活用し、加入者の属性、潜在・顕在ニーズなどを洗い出し、顧客に有益な情報をフィードバックするなど、新たなコミュニケーションを構築します。

6 コンテンツビジネスの育成

ハイビジョン複数チャンネルの展開を見据え、映画製作、コンテンツ二次利用などを中心とした放送外収益の拡大に努めます。また、WOWOWシナリオ大賞を通じた脚本家の育成と映像化も引き続き実施していきます。

^{*}IPTV
[Internet Protocol Television]の略で、インターネットを利用して、テレビ放送、映像コンテンツ配信などを行うサービスです。欧米ではすでに一般的なサービスであり、日本でも普及しつつあります。

^{*}VOD
[Video on Demand]の略で、視聴者が見たいと思ったときに、好きな動画コンテンツを自由に呼び出して、視聴することが可能なサービスです。サービスによって、TV、セットトップボックス、パソコンなどで視聴することができます。

デジタル化の転機を チャンスととらえ、 WOWOWブランドの向上に 全力を挙げます

代表取締役社長 **和崎 信哉** Nobuya Wazaki

3年連続の加入者純増を達成した2008年度。そして迎えた2009年度は、放送の完全デジタル時代がスタートする2011年7月以降のWOWOWとしての展開を具体化していく年です。デジタル化に向けたビジョンを代表取締役社長の和崎信哉が語ります。

上質なコンテンツで 3年連続加入者純増

2008年度に私たちが掲げた目標は、上質なコンテンツで、3年連続加入者の純増を達成することでした。

加入件数については、2006年度から増加基調に転じていますが、そのきっかけは、営業戦略の抜本的な見直しにあったと思います。つまり、それまでの価格キャンペーンによる営業施策を見直し、上質な番組の訴求によって加入者の獲得を目指したことが、3年連続の加入者純増を達成できたと考えています。なお、2008年度の新規加入件数は開局以来最高に、正味加入件数は2000年のデジタル放送開始以来、2番目の記録となりました。

しかし、2009年1月以降は、景気後退の影響を受ける場面も見受けられ、当初計画していた249万8千件の累計正味加入件数には届きませんでした。一方、経費の効率的運用等により、利益面では当初計画を上回る結果となりました。今後も経済動向を注視しながら、慎重に対応していきたいと考えています。

「これからのテレビ」を胸に コンテンツの強化を徹底

2011年7月24日に迫った放送の完

全デジタル化時代の到来をにらみ、WOWOWとしての展開についても、徐々に本格化していきます。そうした意味でも、2009年度は、私たちの将来がかかる極めて大切な一年だと考えています。

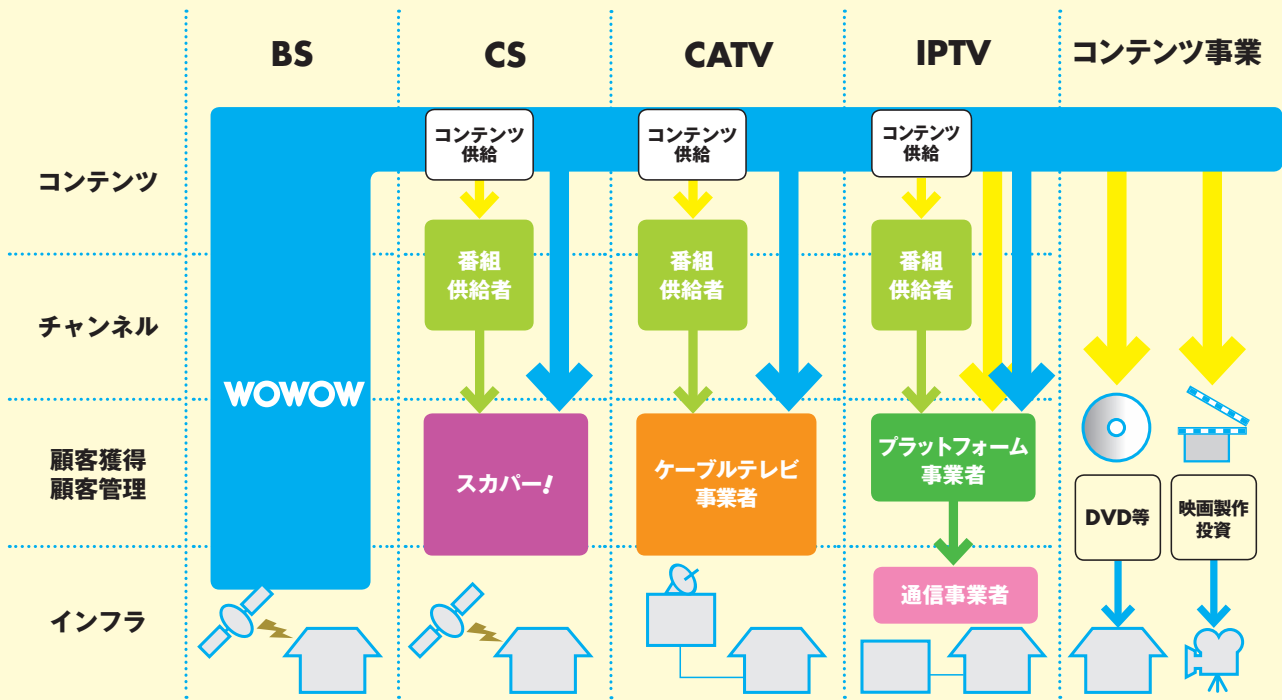
こうした中、私たちがすべきことは、やはりコンテンツの強化だと考えています。コーポレートスローガン「これからのテレビ」に込めた「テレビでもっと笑えるように。もっと泣けるように。もっと驚けるように。もっと感動できるように。もっと興奮できるように。」との想いをもつ度新たに、これまで以上に上質な番組づくりにこだわっていきます。その積み重ねこそが2011年以降につながっていくものと信じ、全社一丸となって、最高のエンターテインメントをお届けします。

その結果として、4年連続の加入者純増、経常利益での増益を目指します。

WOWOWは1991年の開局以来、わが国の衛星放送をリードし続けてきました。そしてもちろん、2011年7月以降の新たなステージにおいても、No.1プレミアム・ペイチャンネルとして確かな存在感を発揮していくものと自負しています。そのためには、コンテンツのさらなる強化はもちろん、私たちの強みを活かしていくことが重要です。

私たちの強み。そのひとつが契約を通じて、加入者の皆様と密接につながっている点です。つながりをさらに深めるため、

WOWOWの事業展開



昨年10月には新たな顧客管理システムを立ち上げました。真のニーズを分析し、編成や番組づくり、また加入者サービスに活かしていきたいと考えています。また、アナログ放送をご利用いただいている方にはデジタルの魅力をお伝えするなど、デジタル移行促進に取り組んでいます。結果、2009年度のデジタル比率を80%超まで引き上げたいと考えています。

早ければこの6月、遅くとも7月上旬までには、新たなBSデジタル放送の委託放送事業者^(※)が決定する運びとなっており、その認定を受けることができれば、私たちが目指してきたハイビジョン複数チャンネルがいよいよ現実のものとなります。現在は1チャンネルしか持たない私たちですが、複数チャンネルとなれば、新たな事業展開が可能となり、お客様の満足度をこれまで以上に高められると信じています。

WOWOWブランドをあらゆる伝送路へ

放送業界におけるWOWOWのポジションをさらに確固たるものにしていくには、BSだけでなく、CSやCATV、今後の伸びが期待されるIPTVといったあらゆる伝送路に私たちのコンテンツを供給していく必要があります。さらにはDVDなどへのパッケージ化、あるいは劇場公開な



ども視野に入れて事業を展開していきます。木で例えるならば、BSの複数チャンネル化は「幹」を太くすることであり、あらゆる伝送路へのコンテンツ提供は「枝」を伸ばすことだと思えます。上質なWOWOWブランドを日本中にお届けし、収益の拡大を図り、たわやかな「果実」を实らせたいと思えます。

放送の完全デジタル化という時代の転機をチャンスととらえ、WOWOWは将来を見据えながらも、足元の一年に総力を結集し、着実に成果を上げながら新時代に挑みます。今後のWOWOWの展開にぜひ期待していただき、今後ともご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

目指すのは「これからのテレビ」



連続ドラマW

バンドラ

2008年4月～



プリズナー

2008年11月～



続々と新作を放送

ドラマW

シリウスの道

2008年9月



横山秀夫「ルパンの消息」

2008年9月



2008年度は、新たな挑戦として、ドラマW初の連続ドラマW「バンドラ」(全8話)をスタートさせ、第2弾「プリズナー」(全5話)も放送しました。2作品とも多くの方に見ていただけるように、初回を無料でお届けしました。結果、両作品ともに月間の加入動機調査で1位となり、高利用率を獲得するなど、高評価をいただきました。

また、ドラマWは8本を放送しました。9月と2月に2度の集中編成を行い、映画に負けないクオリティの最新作を各3週にわたって放送しました。さらに、第1回WOWOWシナリオ大賞受賞作「Go Ape ゴー・エイブ」も、ドラマWとして映像化を実現しました。今後も、WOWOWのオリジナルドラマにご期待ください。



新ジャンルの開発～ノンフィクション・エンターテインメント～

新たなジャンルとして期待のドキュメンタリー番組では、10月よりシリーズ番組「クエスト～探求者たち～」がスタートしました。“探求者たち”の熱き姿に迫るヒューマンドキュメンタリーとして、2008年度は21本を放送しました。

また、海外ドラマや黒澤明監督など、WOWOWの番組と馴染みの深い題材を扱った番組や、デジタル技術を駆使し歴史的価値のある美術作品を、学術的裏づけをもとにその作品が誕生した時代の色彩に復元する、新機軸の美術エンターテインメント番組も放送しました。

今後もノンフィクション・エンターテインメントとして、WOWOWならではの番組づくりを目指します。

クエスト～探求者たち～
100歳の映画監督 オリヴェイラの情熱 2009年3月



©Jorge Trépa



体感型復元ミステリー
美術のゲノム～この巻～
時空を超えて蘇る、
先人たちのメッセージ
2008年11月

海外ドラマ60年史
～名犬ラッシーからCSIまで～

2009年1月



若き日の黒澤明
～幻のシナリオに隠された
クロサワ映画の原点を探る～
2009年3月

©黒澤プロダクション

SPORTS

エキサイトマッチスペシャル 独占生中継!
「オスカー・デラ・ホーヤvsマニー・パッキャオ」
2008年12月



©NAOKI FUKUDA

テニス グランドスラム全4大会



(写真右上より時計回り)
アナ・イバノビッチ
Photo:Getty Images/AFLO
セレナ・ウィリアムズ
Photo:Getty Images/AFLO
ロジャー・フェデラー
Photo:Getty Images/AFLO
ラファエル・ナダル
Photo:PanoramiC/アフロ

UEFA EURO 2008™サッカー欧州選手権 2008年6月



Photo: Action Images/アフロ

MUSIC

独占放送! エリック・クラプトン
ジャパンツアー 2009 2009年3月



©George Chin

独占生中継! 福山☆冬の大感謝祭 其の九
2008年12月



独占生中継!
au by KDDI presents
ザザンオールスターズ
「真夏の大感謝祭」
30周年記念LIVE
supported by WOWOW
2008年8月

DRAMA

クリミナル・マインド3
FBI行動分析課 2009年1月~



©ABC STUDIOS

CSI:8 科学捜査班 2009年4月~



©2000-2009 CBS Broadcasting Inc.and Entertainment AB Funding LLC.All Rights Reserved.

コールドケース4 2008年7月~



©2008 Warner Bros. Entertainment Inc.

MOVIE

ハリー・ポッターと不死鳥の騎士団 2008年7月



©2007 Warner Bros. Ent.
Harry Potter Publishing Rights © J.K.R.
Harry Potter characters, names and related indicia are trademarks and © of Warner Bros. Ent. All Rights Reserved.

パイレーツ・オブ・カリビアン
／ワールド・エンド 2008年8月



©Disney Enterprises, Inc. All rights reserved

明日への遺言 2009年1月



©2007 「明日への遺言」製作委員会
WOWOWFILMS 製作参加作品

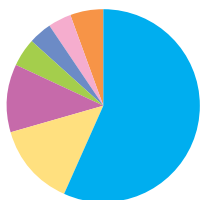
スパイダーマン3 2008年7月



Spider-Man, the Character TM & ©2007 Marvel Characters, Inc. Spider-Man 3, the Movie ©2007 Columbia Pictures Industries, Inc. All Rights Reserved.

2008年度
ジャンル別放送実績

デジタル放送
総放送時間: 12,805時間55分
総タイトル数: 4,691本



STAGE

伊東四朗一座~帰ってきた座長奮闘公演~
喜劇「俺たちに品格はない」 2008年8月



ACADEMY&GRAMMY

独占生中継!
第51回グラミー賞授賞式 2009年2月



(写真左上より時計回り)アデル、ニール・ジョナス、ブラザーズ、
コールドプレイ©Tom Sheehan

独占生中継!
第81回アカデミー賞授賞式 2009年2月



©A.M.P.A.S. ®

Head Line

'08

- 11**

WOWOW FILMS第3弾
『その日のまえに』公開

ドラマW 累計40本到達

「バンドラ」が東京ドラマアウォードで
作品賞グランプリを受賞

公式サイト、公式モバイルサイト
リニューアル

新顧客管理システムWism稼働

東京国際映画祭出品

「その日のまえに」

WOWOW FILMS第3弾
- 10**

初のヒューマンドキュメンタリー
シリーズ番組

「クエスト〜探求者たち〜」スタート

WOWOW FILMS第3弾

「その日のまえに」

東京国際映画祭出品

新顧客管理システムWism稼働

公式サイト、公式モバイルサイト
リニューアル

「バンドラ」が東京ドラマアウォードで
作品賞グランプリを受賞

ドラマW 累計40本到達

WOWOW FILMS第3弾

「その日のまえに」公開
- 9**

インタビュースキップの実施

WOWOW FILMS第2弾

「きみの友だち」公開

教員の民間企業研修を初めて実施

サザンオールスターズの
メモリアルライブを独占生中継

インタビュースキップの実施
- 8**

「UEFA EURO 2008」
サッカー欧州選手権」
全31試合を放送

WOWOW FILMS第2弾

「きみの友だち」公開

教員の民間企業研修を初めて実施

サザンオールスターズの
メモリアルライブを独占生中継

インタビュースキップの実施
- 7**

新規にデコーダを必要とする
アナログ加入受付終了

WOWOW FILMS第2弾

「きみの友だち」公開

教員の民間企業研修を初めて実施

サザンオールスターズの
メモリアルライブを独占生中継

インタビュースキップの実施
- 6**

ウィンブルドンテニスを放送し、
初めてグラッドスラム4大会
すべての放送が実現

WOWOW FILMS第2弾

「きみの友だち」公開

教員の民間企業研修を初めて実施

サザンオールスターズの
メモリアルライブを独占生中継

インタビュースキップの実施
- 5**

「バンドラ」放送

ドラマW7作品を
「観るベストセラー」シリーズとして
DVD発売

WOWOW FILMS第2弾

「きみの友だち」公開

教員の民間企業研修を初めて実施

サザンオールスターズの
メモリアルライブを独占生中継

インタビュースキップの実施
- 4**

新料金体系に移行

ドラマW初の連続ドラマ
「バンドラ」放送

WOWOW FILMS第2弾

「きみの友だち」公開

教員の民間企業研修を初めて実施

サザンオールスターズの
メモリアルライブを独占生中継

インタビュースキップの実施

Pick Up
2

Pick Up
1

Pick Up

Pick Up 1

WOWOW FILMS 続々と公開!

“映画”が本来持っている特性を最大限に生かした企画・製作をし、世界に送り出すことを目的に設立した劇場用映画レーベル「WOWOW FILMS」。

2008年度は『きみの友だち』(監督:廣木隆一、出演:石橋杏奈 他)、『その日のまえに』(監督:大林宣彦、出演:南原清隆、永作博美

他)を公開し、大変ご好評いただきました。

最新作『武士道シックスティーン』(監督:古厩智之、出演:成海璃子、北乃きい 他)、『パレード』(監督:行定勲、出演:藤原竜也、香里奈、貫地谷しほり、林遣都・小出恵介 他)は現在制作中で、2010年全国公開予定です。ぜひご期待ください。



「武士道シックスティーン」

Pick Up 2

新顧客管理システムWism稼働開始

昨年10月から新顧客管理システムWism^{*}が稼働し、完全デジタル化に向けてのインフラ基礎整備が着々と進んでおります。これにより、お客様が問い合わせたときに、タイムラグを意識させない情報照会・登録が可能になるなどの顧客サービスの充実を図れるほ

か、加入者属性情報や、顕在・潜在ニーズの把握と蓄積を行うことで、効果的なマーケティングに活用していきます。

^{*}WismとはWOWOW Integrated Subscriber Managementの略



現在、WOWOWカスタマーセンターで運用中

Pick Up 3

本社オフィス移転

12月8日(月)、本社オフィスを港区赤坂に移転しました。この移転を機に、2011年の完全デジタル化に向け、視聴者の皆様に

もっと楽しんでいただけるよう、No.1プレミアム・ベイチャンネルとして上質なエンターテインメントを提供していきます。



'09

12

連続ドラマW第2弾
「プリズナー」スタート

BSデジタルラジオの
視聴者参加番組の仕組みで特許取得

本社オフィスを港区赤坂に移転

Pick Up
3

オリジナルアニメ「カイバ」
文化庁メディア芸術祭
アニメーション部門で優秀賞受賞
『きみの友だち』がヨコハマ映画祭
最優秀新人賞、撮影賞を受賞

1

放送センターの環境
ISO14001更新

2

第81回アカデミー賞、
第51回グラミー賞授賞式を独占生中継
錦織圭選手
WOWOWテニス・
イメージキャラクターに就任

Pick Up
4

3

第1回WOWOWシナリオ大賞受賞作
ドラマW「Go Ape ゴーエイブ」
放送
第2回WOWOWシナリオ大賞
受賞作決定

Pick Up
5

3年連続正味加入件数純増達成

連続ドラマW第3弾「空飛ぶタイヤ」
スタート

4
月以降

「Radiohead Japan Tour 2008」の
プロモーションサイトがクリオ賞など
を受賞

WOWOW FILMS 最新作
『武士道シックスティーン』『パレード』
制作スタート
「WOWOWフェスティバル」(仮)開催
決定

Pick Up
6

Pick Up 4

錦織圭選手 WOWOWテニス・イメージキャラクターに就任

2月28日(土)、世界中から熱い視線が注がれているプロテニスプレーヤー 錦織圭選手と複数年の「WOWOWテニス・イメージキャラクター」契約を締結しました。

今後、錦織選手は“WOWOWテニスの顔”となり、グランドスラム4大会の魅力や見どころを番組などで伝えていきます。

また、WOWOWは錦織選手公式HPに全面協力し、本人が綴るブログや過去の試合のプレー動画など魅力的なコンテンツを随時お届けします。

▶公式HP:keinishikori.com



写真:中川啓郎

Pick Up 5

第2回WOWOWシナリオ大賞受賞作決定

2007年に映像と文化の発展に貢献するために創設したWOWOWシナリオ大賞。その第2回の受賞作が決定しました。今回、応募総数471編の中から見事に大賞に選ばれたシナリオは、大阪府在住のコピーライター・三好晶子さんの「蛇のひと」。

選考委員長の崔洋一監督は、第2回にして予想を超えるレベルの向上は素晴らしく、選考委員全員が今回の贈賞に満足していると熱く語りました。大賞受賞作「蛇のひと」は2009年度内の映像化を目指して制作に入ります。



Pick Up 6

WOWOWフェスティバル(仮)開催決定!

10月10日(土)、代々木第一体育館・第二体育館、SHIBUYA-AXおよびその周辺一帯をジャックし、映画・音楽・スポーツなどの多彩なWOWOWの魅力を感じられるイベント「WOWOWフェスティバル」(仮)を開催します。総合構成は映画『おくりびと』の脚本を手がけた小山薫堂氏。当日は全国の皆様にもお楽しみいただけるように、生中継を

中心に構成し、イベントの興奮をリアルタイムでお届けします。

7月17日(金)にはキックオフイベントとして、松任谷由実とWOWOWのコラボレーションによるライブも決定しました。詳細は7月下旬発表予定です。

▶URL:wowow.co.jp/1010



Photo:アフロ

連結財務諸表

連結損益計算書

単位：百万円

科目	当期	前期
	2008年4月1日～ 2009年3月31日	2007年4月1日～ 2008年3月31日
営業収益	—	65,419
営業費用	—	59,971
事業費	—	34,809
販売費及び一般管理費	—	25,161
売上高	66,924	—
売上原価	37,145	—
売上総利益	29,779	—
販売費及び一般管理費	25,760	—
営業利益	4,018	5,448
営業外収益	357	719
受取利息	27	79
持分法による投資利益	130	170
為替差益	163	407
その他	35	61
営業外費用	27	37
支払利息	11	18
支払手数料	15	11
その他	0	7
経常利益	4,347	6,130
特別損失	166	1,963
固定資産除却損	52	105
投資有価証券評価損	47	337
減損損失	21	301
関係会社事務所移転費用	15	—
たな卸資産評価損	—	1,131
本社移転費用引当金繰入額	29	88
税金等調整前当期純利益	4,181	4,167
法人税、住民税及び事業税	1,571	509
法人税等調整額	△485	38
少数株主利益	44	181
当期純利益	3,051	3,438

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

※2009年3月期(2008年度)より「営業収益」は「売上高」とし、「営業費用」は「売上原価」と「販売費及び一般管理費」に区分表示した上で、「売上総利益」を算出して表示することに変更しております。

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

単位：百万円

科目	当期	前期
	2008年4月1日～ 2009年3月31日	2007年4月1日～ 2008年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,951	6,403
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,749	△2,906
財務活動によるキャッシュ・フロー	△151	△3,233
現金及び現金同等物に係る 換算差額	△16	220
現金及び現金同等物の増加額 又は減少額(△)	△966	483
現金及び現金同等物の期首残高	7,329	6,846
現金及び現金同等物の四半期末 (期末)残高	6,363	7,329

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結貸借対照表

単位：百万円

科目	当期	前期
	2009年3月31日現在	2008年3月31日現在
資産の部		
流動資産	20,353	24,405
現金及び預金	6,363	6,929
売掛金	2,603	2,496
有価証券	—	400
番組勘定	10,311	13,984
貯蔵品	71	57
前払費用	238	240
繰延税金資産	635	69
その他	212	291
貸倒引当金	△82	△63
固定資産	19,279	17,356
有形固定資産	5,106	5,160
放送衛星	—	0
建物及び構築物	1,871	1,794
機械及び装置	2,419	2,375
工具・器具及び備品	816	990
無形固定資産	7,352	6,352
借地権	5,011	5,011
のれん	84	106
ソフトウェア	2,188	1,158
その他	67	76
投資その他の資産	6,820	5,843
投資有価証券	1,066	531
関係会社株式	4,369	4,239
長期未収入金	735	735
敷金保証金	1,122	704
繰延税金資産	133	152
その他	127	215
貸倒引当金	△735	△735
資産合計	39,632	41,762

負債の部		
流動負債	18,910	23,512
買掛金	8,498	12,580
短期借入金	810	—
未払金	1,136	1,306
未払費用	3,039	3,191
未払法人税等	1,306	407
前受収益	3,472	5,331
賞与引当金	119	145
本社移転費用引当金	—	88
その他	527	460
固定負債	1,359	1,567
長期未払金	—	350
退職給付引当金	993	914
役員退職慰労引当金	—	165
その他	366	137
負債合計	20,269	25,079

純資産の部		
株主資本	19,554	16,935
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	2,738	2,738
利益剰余金	11,816	9,197
評価・換算差額等	△360	△395
その他有価証券評価差額金	△140	△114
繰延ヘッジ損益	△220	△280
少数株主持分	168	142
純資産合計	19,363	16,682
負債純資産合計	39,632	41,762

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

単位：百万円

当期 2008年4月1日～2009年3月31日

	株主資本				評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本 合計	その他有価 証券評価差 額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
2008年3月31日残高	5,000	2,738	9,197	16,935	△114	△280	△395	142	16,682
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当	—	—	△432	△432	—	—	—	—	△432
当期純利益	—	—	3,051	3,051	—	—	—	—	3,051
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	△25	60	34	26	61
連結会計年度中の変動額合計	—	—	2,619	2,619	△25	60	34	26	2,680
2009年3月31日残高	5,000	2,738	11,816	19,554	△140	△220	△360	168	19,363

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

単体財務諸表

損益計算書(要約)

単位：百万円

科目	当期	前期
	2008年4月1日～ 2009年3月31日	2007年4月1日～ 2008年3月31日
営業収益	—	61,416
営業費用	—	57,275
売上高	62,798	—
売上原価	36,920	—
売上総利益	25,878	—
販売費及び一般管理費	23,388	—
営業利益	2,489	4,140
営業外収益	553	522
営業外費用	27	28
経常利益	3,015	4,634
特別損失	129	1,956
税引前当期純利益	2,885	2,677
法人税、住民税及び事業税等	453	10
当期純利益	2,432	2,666

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

※2009年3月期(2008年度)より「営業収益」は「売上高」とし、「営業費用」は「売上原価」と「販売費及び一般管理費」に区分表示した上で、「売上総利益」を算出して表示することに変更しております。

貸借対照表(要約)

単位：百万円

科目	当期	前期
	2009年3月31日現在	2008年3月31日現在
資産の部		
流動資産	16,327	20,654
固定資産	18,609	16,488
有形固定資産	4,798	4,555
無形固定資産	7,230	6,209
投資その他の資産	6,580	5,723
資産合計	34,936	37,142
負債の部		
流動負債	18,001	22,320
固定負債	1,215	1,136
負債合計	19,216	23,457
純資産の部		
株主資本	16,080	14,081
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	2,738	2,738
利益剰余金	8,342	6,343
評価・換算差額等	△360	△395
その他有価証券評価差額金	△140	△114
繰延ヘッジ損益	△220	△280
純資産合計	15,720	13,685
負債純資産合計	34,936	37,142

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

単位：百万円

当期 2008年4月1日～2009年3月31日

	株主資本				評価・換算差額等			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	その他有価証 券評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
2008年3月31日残高	5,000	2,738	6,343	14,081	△114	△280	△395	13,685
事業年度中の変動額								
別途積立金の積立て	—	—	—	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	△432	△432	—	—	—	△432
当期純利益	—	—	2,432	2,432	—	—	—	2,432
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	△25	60	34	34
事業年度中の変動額合計	—	—	1,999	1,999	△25	60	34	2,034
2009年3月31日残高	5,000	2,738	8,342	16,080	△140	△220	△360	15,720

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社データ

会社概要・事業案内

(2009年3月31日現在)

社名	株式会社WOWOW
ホームページアドレス	http://www.wowow.co.jp
主な事業内容	放送衛星による一般放送事業(有料放送を含む)
放送チャンネル	アナログ放送 テレビ BS第5チャンネル デジタル放送 テレビ BSデジタル191、192、193ch データ放送 BSデジタル791、792ch
設立	1984年12月25日
営業放送開始	アナログ放送 1991年4月1日 デジタル放送 2000年12月1日
資本金	50億円
従業員	連結367名 単体259名

所在地

本社	〒107-6121 東京都港区赤坂5-2-20 赤坂パークビル21F TEL.03-4330-8111(代)
放送センター	東京都江東区
横浜カスタマーセンター	〒220-8080 横浜市西区みなとみらい3-3-1 ☎0120-580-807
沖縄カスタマーセンター	那覇市久茂地 ☎0120-580-807
札幌カスタマーセンター	札幌市中央区 ☎0120-580-807

関係会社

株式会社WOWOWコミュニケーションズ	テレビマーケティング業務受託、各種コンタクトセンター受託運営、会員サービス事業、 カスタマーセンター構築ソリューションをはじめとする顧客管理業務全般
株式会社ワウワウ・ミュージック・イン	音楽著作権事業
株式会社放送衛星システム	放送衛星の調達・運用業務
株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ	BSデジタル放送の顧客管理業務
WHDエンタテインメント株式会社	コンテンツ制作・調達業務

取締役及び監査役

(2009年6月24日現在)

代表取締役社長	和崎 信哉
取締役相談役	廣瀬 敏雄
取締役	黒水 則顯 人事総務、コンプライアンス担当 橋本 元 経営戦略担当 井上 陽二郎 営業企画、営業担当 佐藤 和仁 IR経理担当 川内 康広 技術担当 船越 雄一 編成、制作、事業担当

取締役(非常勤)

間部 耕平	日本テレビ放送網株式会社 代表取締役相談役
飯島 一暢	株式会社フジ・メディア・ホールディングス 常務取締役
城所 賢一郎	株式会社TBSテレビ 取締役副会長
宮部 義幸	パナソニック株式会社 役員
秋山 創一	株式会社電通 執行役員

監査役(常勤)

増山 秀夫

監査役

八丁地 隆	株式会社日立製作所 代表執行役執行役副社長
松本 善臣	宇部興産株式会社 取締役
箱島 信一	株式会社朝日新聞社 特別顧問

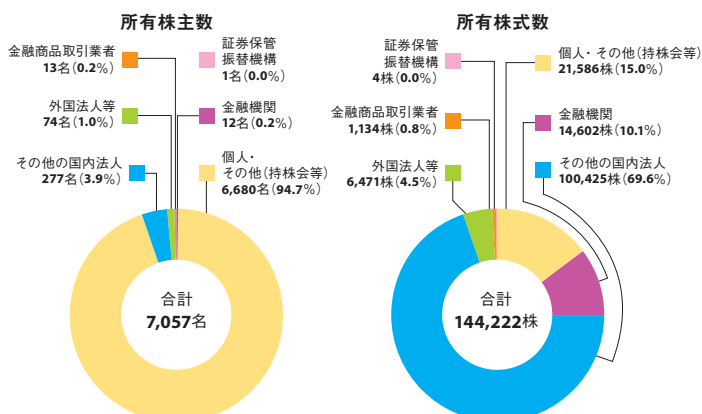
株式の状況

(2009年3月31日現在)

株式の状況

発行済株式の総数	144,222株
株主数	7,057名

所有者別一覽



大株主一覽

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社フジ・メディア・ホールディングス	14,367	9.9
株式会社東京放送	13,977	9.6
日本テレビ放送網株式会社	13,082	9.0
パナソニック株式会社	11,004	7.6
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託口・株式会社電通口)	7,004	4.8
株式会社東芝	7,000	4.8
新井隆二	5,269	3.6
株式会社日立製作所	5,260	3.6

(注) 1. 持株比率につきましては、小数点第2位を切り捨てて表示しております。
2. 株式会社東京放送は、平成21年4月1日付で、認定放送持株会社体制への移行に伴い、株式会社東京放送ホールディングスに商号変更しております。

株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月
基準日	3月31日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 ☎0120-232-711 (通話料無料)

公告方法 電子公告
ただし電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する方法により行う。

電子公告掲載のホームページアドレス
http://www.wowow.co.jp/co_info/ir

ご注意

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

外国人等の株主名簿への記録の制限

当社は、次の各号に掲げる者（以下、「外国人等」という。）が当社の議決権の5分の1以上を占めることとなるときは、放送法の規定に従い、外国人等の取得した株式について、株主名簿に記録することを拒むことができる。

- 日本の国籍を有しない人
- 外国政府またはその代表者
- 外国の法人または団体

WOWOWのご加入案内

デジタル月額視聴料 **2,415円**

アナログ月額視聴料 **2,100円**

※料金は全て税込みです。

「BSアナログ放送は2011年7月24日までに終了いたします」

※新たにデコーダが必要な方の加入受付は終了いたしました。

※既にデコーダをお持ちで再加入をご希望の方、またスカパー！、ケーブルテレビ局経由などでの加入受付は継続いたします。詳しくはWOWOWホームページをご覧ください。

<http://www.wowow.co.jp>

お申し込み方法は7種類。お好きな方法をお選びください。

※クレジットカードをお持ちの方は、お電話で加入手続きが完了します。

1 フリーダイヤルで...
☎0120-808-369
WOWOWカスタマーセンター(9:00～20:00 / 年中無休)

2 パソコンで...
www.wowow.co.jp

3 テレビのリモコンで...
プロモチャンネル「791ch」に合わせてください。
リモコンを使って加入申込みができます。
※デジタルWOWOWに限ります。電話回線の接続が必要です。

4 ケータイで...
w@wowow.jpに空メール

5 お近くの電気店・量販店で...
お店にご相談ください。

6 ご覧のケーブルテレビ局で...
ケーブルテレビでご覧の方はケーブルテレビ局へお申込みください。

7 スカパー！で...
0570-039-888
スカパー！カスタマーセンター(10:00～20:00 / 年中無休)
へお申込みください。

株主優待

毎年9月末の株主の皆様を対象に年1回実施いたします。

1株以上所有の株主の皆様には、①、②のいずれかを贈呈。

1 WOWOW視聴優待

WOWOWにご加入されていること、もしくは加入していただくことを条件として、

WOWOWの視聴料3ヵ月分に充当

- 優待対象となる加入契約の名義は、株主ご本人または同居のご親族に限るものといたします。
- 優待対象となる加入契約は、複数契約されている場合でも1件だけとさせていただきます。
- 1加入契約につき1優待となり、同一の加入契約で複数名義の優待は適用いたしません。

2 関連グッズ

当社の指定する商品の中から希望商品1点を贈呈

WOWOWのオリジナルドラマのDVDソフトやノベルティグッズなどをご用意

※株主優待制度の内容については、2009年6月末日現在の内容であり、今後変更される場合がございます。

WOWOW IRサイトのご案内

IRに関する最新情報や、業績・財務情報などをご案内しています。
ぜひご利用ください。

URL http://www.wowow.co.jp/co_info/ir

Coming Soon

ドラマWも大好評

夏の暑さに負けない熱い番組ラインナップ!



DRAMA W

連続ドラマW 第4弾 ママは昔パパだった

2009年8月～



©WOWOW

夏のドラマW最新作

バラエティに富んだドラマを4週連続放送!



人間動物園 2009年7月



都市伝説セピア
2009年7月



誘拐 2009年8月



結党! 老人党 2009年8月



DRAMA

コールドケース5

2009年7月～

ザ・ユニット4 米軍極秘部隊

2009年7月～

韓国ドラマ「カインとアベル」

2009年7月～



©2008 Warner Bros. Entertainment Inc.



©2008 - 2009 Twentieth Century Fox Film Corporation.



©SBS Productions Inc. & PlanB Pictures Inc.



MOVIE

全4作独占放送! 「インディ・ジョーンズ」デー

「インディ・ジョーンズ/クリスタル・スカルの王国」

2009年7月



TM & © 2009 LFL

おくりびと

2009年8月



©2008映画「おくりびと」製作委員会

これからのテレビ



株式会社 WOWOW

〒107-6121 東京都港区赤坂5-2-20 赤坂パークビル21F
TEL 03-4330-8111(代) <http://www.wowow.co.jp>
証券コード 4839